

## 令和3年度（第1回）社会教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和3年4月23日（金） 10時00分～11時00分
  - 2 開催場所 市役所新館10階 大会議室
  - 3 出席委員 川尻委員、佐伯委員、熊谷委員、田上委員、西村委員、後藤委員、高瀬委員、徳田委員、鹿多委員、岡本委員、和田委員、山尾委員（12名）
  - 4 欠席委員 山本委員、田中委員
  - 5 出席職員 小南教育長、神吉教育指導部長、杉本教育指導部次長、桐山教育指導部参事、河村文化財調査研究センター所長、長谷川少年自然の家所長、中塚中央図書館長、高橋加古川公民館長、井部東加古川公民館長、鳥居両荘公民館長、有原志方公民館長、大西野口公民館長、日浦氷丘公民館長、山脇平岡公民館長、曾我部陵南公民館長、前田別府公民館長、木村尾上公民館長、尾崎学校教育課長、今津青少年育成課長、加藤教育研究所長、社会教育課（岡本副課長、川向地域家庭教育係長、三軒主査、藤本主事）
  - 6 傍聴者 0名
  - 7 議事要旨
- 開会 10時00分  
委員長あいさつ、教育長あいさつ

### （協議事項）

令和3年度社会教育委員活動計画（案）について  
（社会教育課より説明）

### （報告事項）

令和3年度各課事業の推進について  
（少年自然の家、中央図書館、青少年育成課、加古川公民館より説明）

### 委員

公民館の職員について、経験が浅い（0～5年）方が多い。経験が浅い職員が多い中で、大きな事業を担っているということについて、公民館長はどのように考えているか。

#### 加古川公民館長

館長は、再任用職員又は学校長を退職した者、事業担当は、再任用職員が担っており、公民館における経験のみならず、それぞれの現場で経験してきたことを活かすことができていると考える。また、社会教育指導員や事務補助員は、それぞれの公民館での経験年数は浅いが、様々な公民館を経験している者が多い。

#### 委員

他の公民館での経験が、資料には記されていないため、通算年数を記載した方が良いのではないかと思う。

#### 委員

各公民館エリアで実施される夏まつりについて、現時点で中止を決定しているエリアがあれば、参考に教えてもらいたい。

#### 加古川公民館長

加古川公民館エリア（寺家町・本町・篠原町・鳩里地区合同）については、6月下旬に

開催の可否について決定する予定である。その際、実施時期を夏に限定せずに検討する。

東加古川公民館長

平岡小学校、平岡南小学校を中心に開催しているが、昨年度については中止した。今年度については、現時点では未定であり、町内会連合会の決定を待っている状態である。

両荘公民館長

中止が決定している。

志方公民館長

現時点では未定である。

野口公民館長

5月15日に、野口町北地区・中地区・南地区の連合町内会長が集まり、その場で検討予定であり、現時点では未定である。

氷丘公民館長

最終決定は町内会連合会でされる予定であり、5月上旬には決定予定だと聞いている。中止の方向で話はしているが、現時点では未定である。

陵南公民館長

野口公民館エリアと同様の状況である。

別府公民館長

別府町全体で開催する予定であったものは中止が決定している。

尾上公民館長

現時点では未定である。

委員

例年、公民館だよりを4月の広報かこがわと同時に全戸配布されていたと思うが、今年度は配布されないのか。

社会教育課副課長

市の決定で、今年度は広報かこがわと同時に全戸配布することができなくなっている。代わりに、公共施設での設置や市のホームページへの掲載、SNSでの発信などを通じ、多くの方に見ていただけるよう努めている。

委員

予算的な問題なのか。

社会教育課副課長

コロナ禍における安全面に考慮した作業の削減及び負担軽減のためである。

委員

感染予防対策ということなのか。

社会教育課副課長

その通りである。

(その他)

なし

○ 閉会 11時00分

副委員長あいさつ

以上